

過去の本協議会での意見に関する対応状況について

年度	過去の会議での 委員意見の要旨	会議での事務局 (天文台) の発言要旨	現在の状況
R2	学校との連携を増やすべき。小学校だけでなく、中学校・高校まで対象を拡げ、取り組みを子どもたちに見せられる機会を増やせるとよい。	小学校には、天文台学習の案内の際に連携希望の案内をしているが、双方が実施の意思がないと実現は難しい。学校側の負担も増えるため、申出が来た学校との連携を行いたい。一部高校とは連携授業を実施している。	連携事業については、R3年度・R4年度とも、小学校2校・高等学校1校でそれぞれ実績あり。
	星や月の動きを教えるのが苦手な教員向けに、天文台スタッフによる研修動画や、授業で使用できる画像を提供してほしい。	教育センターの研修で年1回研修を行っており、市でも考えているのではないかと。	市教育センターでの研修実施、ウェブサイト画像素材提供中。また、「昼間の金星のライブ配信」事業を試行中。
	利用者の混雑緩和や利便性向上のため、デジタル技術を活かし、プラネタリウムの座席確保ができるようになるとうい。	キャッシュレス決済やネット予約等のデジタル化による対応は、今後の課題として認識している。市の観覧料の取り扱いに準じて、今後の対応を行いたい。	事業者自主事業（ナイトプラネタリウム）、R5年プラネタリウムプレオープン特別番組放映の際、「仙台Maas」と連携したチケット販売を実施。
	天文台や周辺の街の魅力、星空への興味喚起等、学校を含め多くの市民の天文台への関心・意欲に呼び掛ける取り組みを行ってほしい。	ソラリスト（フリーペーパー）は、市内の各施設に配付。近隣小学校にも配付している。イベント時にはラジオでも呼びかけている。計画にもあるように、多様な手法を活用していきたい。	ソラリストの配付や各メディアを活用した広報（新聞・雑誌記事、テレビ出演等）、ウェブ広報（ウェブサイト、SNS等）、市政だよりへの行事掲載等を実施。R5年は来館動機の5割を占めるウェブサイト・SNSを用いた広報を重点的に展開中。

過去の本協議会での意見に関する対応状況について

年度	過去の会議での 委員意見の要旨	会議での事務局 (天文台)の発言要旨	現在の状況
R3	天文台に近い秋保・作並方面に来た客が立ち寄る施設として有意義と思ってもらえるような取り組みを行ってほしい。	秋保地区のホテルからは天体観望会の要望を受けている。パンフレットも秋保地区のホテルに置いてもらっている。イベントの定期的開催など、良い対策を探っているところである。	R5年はプラネタリウムリニューアルオープン の広報懸垂幕を施設外観に設置。R5年5月のG7科学技術大臣会合 (秋保地区開催)の際 は、館内に関連パネル 展示を実施。
	展示室の案内資料として、室内の展示の位置やおすす めの見学ルート等を記載し た資料があればよいので は。	展示室のガイドがあり、受付で希望 により配付している。予め設置して おくことも検討する。	展示室ガイドをイン フォメーションに配 置、要望に応じて配 付。新型コロナ制限解 除後は、展示交流業務 (展示案内)も再開 し、実施している。
	天文初心者向けとして、 「父親と子ども」にスポッ トを当て、父親が良いとこ ろを見せられる企画があっ てもよいのでは。	市の他施設では、初心者向けの講座 も実施しており、天文台でも同様の ニーズはあると感じている。	小学生以下のこども向 けの望遠鏡の組み立て 講座を開催。また、 PTA主催行事(親子が 多く参加)に移動天文 台(ベガ号)への派遣 も実施している。
	夏休みに多い自由研究に関 するパンフレットがあると 良いのでは。	H29年度に自由研究のやり方等を記 載したガイド(展示)を配置した経 緯有り。R3年度は教科書(学校で使 用)の展示を行っている。	夏休み期間中、展示室 内に「天文に関する相 談コーナー」を設置。 R4年は「夏の大三角」 に関する展示、R5年は 「七夕に関する企画」 の展示をそれぞれ設 置。随時、電話でも問 合せに対応。

過去の本協議会での意見に関する対応状況について

年度	過去の会議での 委員意見の要旨	会議での事務局 (天文台)の発言要旨	現在の状況
R3	カフェについて、商品購入に関するポイントの付与や、メニューにシール・ワッペンを貼り付ける等の楽しめる工夫をしてはどうか。	ご意見として、カフェの運営業者に伝えたい。	「仙台Maas」利用者には特典を実施。ポイント付与やシールについては、現時点では対応は困難。
R4	小学生以下の子どもでもわかるように、展示の解説を分かりやすくした教材や、体験型のコーナーを増やす等の対応をしてはどうか。	展示室常駐のスタッフが展示の説明を行う展示案内及び展示ツアーを実施している。これらを活かしつつ、今後の参考としたい。	次回の展示更新の際、参考とする。
	大人が休める場所を確保し、来館者の滞在時間を長くする工夫があるとよい。	今後の参考としたい。	1階「天文ライブラリー」を個室化し、椅子・テーブルを配置。また、夏休み等繁忙期には1階加藤・小坂ホールを休憩所として提供中。
	教員向けの授業で使用できる画像を提供してほしい。	教育センターの研修で年1回研修を行っており、市とも検討したい。	ウェブサイトで画像素材提供中。また、「昼間の金星のライブ配信」事業を試行中。
	天文台ウェブサイトで特別観察会のイベントの詳細を見ようとしたが、慣れないので探しづらく、見つけれなかった。初心者でも検索しやすい仕様してほしい。	お客様から「見にくい」という意見もいただいております。今後検討していきたい。	次回のウェブサイト全体の更新の際、工夫する。